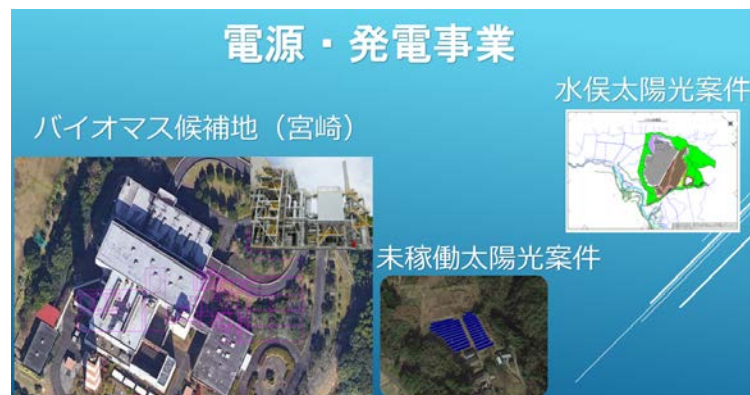


事業概要	太陽光・地熱・バイオマスを中心とした再生可能エネルギーによる電源の開発コンサルティング事業を主軸とする各電力電源の開発事業。	
部署	電源開発事業部	
所在地	〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町3丁目1番8号 七福ビル6階D号室	
連絡先	(電話番号)06-6265-5633 (E-mail)kanri@wj-dengen.co.jp	
環境省ローカルSDGsを通じて、実現したい社会像	地球にやさしい環境づくりへの貢献と地域社会経済の発展・安定した電力需要の供給により、資源が枯渇せず繰り返し使え、地球温暖化の原因となる二酸化炭素をほとんど排出しないクリーンエネルギーの発展・拡充に取り組んでいます。また、エネルギー安定供給のため、化石燃料の海外依存から国産のエネルギーである再生可能エネルギーの普及によるエネルギー自給率の改善にも貢献します。	
ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション	分野	エネルギー
	<ul style="list-style-type: none">太陽光発電開発事業ではメガソーラーに注力しており、化石燃料による発電では二酸化炭素の排出問題や電力産業への参入が困難であること、燃料の海外依存度が大きいなどの問題点に対して、既存の発電システムの問題点を解消することができるメガソーラーの推進により再生可能エネルギーの普及を実現します。地熱発電開発事業では自然が生み出す蒸気を使って発電するため、石油や石炭、天然ガス等を燃やして発電する火力発電に対して二酸化炭素の排出量は大幅に少なく、地球にやさしい発電方法です。地熱発電所の設備は周りの自然との調和を第一に考え、土地の改変・樹木の伐採を極力少なくし、景観にも配慮した発電所の建設を実現します。バイオマス発電開発事業では林業・林産資源を活用した木質バイオマスを利用した発電開発の拡充を進めています。木材の利用が促進されることで「植林→育成→伐採→植林」の循環サイクルが生まれ、健全な森林管理を推進します。森林を整備の行き届いた良い状態に維持することで、水源涵養機能やCO2吸収機能の向上、土砂災害の抑制等の本来森林が持つ機能の回復を行います。	
	URL	http://wj-dengen.co.jp/corporate.html
上記ソリューションを提供できる地域について	全国	

自者の特徴

電源開発事業では、宮崎でのバイオマス発電や水俣での太陽光発電設備の開発を進めております。



熊本県阿蘇郡での地熱発電事業を現在進めており、還元井の掘削工事と生産井に関しては仮噴気試験等を予定しています。地域住民の協力をいただき連携強化を図り、計画に基づいた開発を進めております。その他、大分県九重町での地熱発電や長崎県雲仙市での温泉バイナリー発電などの発電所計画を予定しております。



SDGs経営に向けた自者の課題や悩み

—